

くらし安全安心だより

「アポ電」かも・・・

知らない番号からの電話に出るのは危険

【事例1】

テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」などと聞かれたが、「答えられない」と言って電話を切った。後日、警察の協力団体を名乗る人から、「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。

(70歳代 女性)

【事例2】

消防署の職員を名乗る人からの電話で、「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるように確認している」と言われたが不審だ。

(60歳代 女性)

【アドバイス】

★実在する機関や企業、家族をかたり、**家族構成や資産状況**などを聞き出そうとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。

★着信番号通知や録音機能を活用し、**誰からの電話か確認した上で電話に出る**など、トラブルを避けましょう。

★心当たりのない電話に出てしまった場合は、**自分の名前を名乗らないことが大切です**。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、**すぐに電話を切ってください**。

★特に高齢者などに対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに気をつけましょう。

★**不審な電話**があったら、すぐに**警察や消費生活センター**に相談ください。

※二戸消費生活センターでは、消費生活に関するトラブルや多重債務（債務整理・過払い金返還請求）などの相談に応じています。

一人で悩まずに、ぜひ相談ください。

二戸消費生活センター

相談時間 平日午前9時～午後4時（☎23-5800）